



江崎 貴大 議員  
無会派

# 問 健診事後教室の拡充を

# 答 現在の体制を改善していく



▲市母子通園施設のびのび園（境町地内）

**問** 健診事後教室「わいわい教室」に通うまでの流れは。

**答** 健康推進課長 発達の遅れに心配がある未就園児、育児不安を抱える保護者などリストアップし、趣旨を伝え理解を得る手順の推移は。

**問** わいわい教室の利用者の推移は。

**答** 27年度67組。28年度74組。29年度73組。

**問** どのくらいの待ちが発生しているのか。

**答** 対象は10組。家族の理解を得られず実際は数組。

**問** 回数を増やすなど対応できないか。

**答** 現在は欠席者が多く考えていないが、必要な支援に繋げるため、体制は改善する。

**問** 保育所での加配の必要な子どもおよび加配の保育士の人数は。

**答** 児童課長 子どもは35人。保育士は31人。

**問** 一昨年、のびのび園職

員の配置基準の質問をした際、園長はのびのび園経験者を配置しているとの答弁だった。

**答** 園長は経験者であることがベストだと思っが、今後の方向性は。

**答** 療育施設にふさわしい職員を配置していく。

**問** 市民と協働のまちづくり醸成へ

**答** 新庁舎建設にあわせ環境を整備

**問** まちづくり補助金の活用において、年度前（申請前）の支出は補助金対象に含まれない。新年度早々の事業に対しては新年度後の動きでは間に合わない。年度またぎはできないのか。

**答** 総務部長 交付要綱の規定、また単年度での補助事業という趣旨から年度またぎはできない。

**問** 本年度の公共施設再配置計画の策定をしていく中で方針を決める。具体的には新庁舎建設以降となる。

**問** NPO法人の育成、立ち上げに対する援助などはあるか。

**答** 現在は相談体制が整っていない。

今後、あいちNPO交流プラザ主催の研修会などに担当職員を参加させ、知識向上と情報習得に努める。

**問** 市民団体の打ち合わせをする場所、作業場など、活動拠点となるスペースを用意できないか。

**答** 現在はない。

本年度の公共施設再配置計画の策定をしていく中で方針を決める。具体的には新庁舎建設以降となる。



▲市民活動の拠点として開設されたあま市市民活動センター